

会よりのお知らせ

○平成元年度総会

平成元年度総会は平成元年4月2日(日)に千葉・弥生町の千葉大学教養部において開催されました。幹事長挨拶に続き、下記の昭和63年度事業報告、平成元年度事業計画、昭和63年度会計決算報告および平成元年度会計予算案が提出され、承認されました。引き続いて同会場で、昭和63年度光学論文賞授賞式が行なわれ、岡田佳子氏(横浜国大大学院)、中島伸治氏(静岡大)が受賞されました。また、両氏による光学論文賞受賞記念講演が行なわれました。

○昭和63年度事業報告

昭和63年1月1日～12月31日

1. 会誌

「光学」(KOGAKU, Japanese Journal of Optics)
Vol. 17, No. 1～12 (総ページ数 696)

2. 講演会, 講習会

参加者数

第14回冬期講習会「非線形光学の基礎・材料・応用」
1月26～28日 152名

昭和62年度光学懇話会北海道講演会

2月5日 44名

第21回光学五学会関西支部連合講演会「光工学を支える最新の材料と技術」
2月5日 34名

第7回微小光学特別セミナー「Physics in Microoptics」
5月17～18日 120名

昭和63年度光学懇話会春季講演会

5月27日 47名

第13回光学シンポジウム 6月24日 88名

第25回サマーセミナー「マンマシンコミュニケーションにおける画像と光学」
8月25～27日 96名

昭和63年度光学懇話会名古屋講演会

9月16日 72名

第5回色彩工学コンファレンス

11月8～9日 214名

昭和63年度光学関西講演会 11月18日 88名

第19回画像工学コンファレンス

12月7～9日 486名

3. 見学会

北海道大学工学部応用物理学科 田中研究室(北海道講演会と併催)

東海大学工学部光学工学科(7研究室)(春季講演会と併催)

岐阜大学工学部(名古屋講演会と併催)

大阪大学工学部応用物理学教室 一岡研究室(光学関西講演会と併催)

4. 研究グループ

視覚, ホログラフィック・ディスプレイ, 微小光学, 光コンピュータ

5. 幹事会, 委員会

幹事会 3回

常任幹事会 6回

編集委員会 12回

文献抄録委員会 6回

6. 会員数(昭和63年12月31日現在, ()内は昨年度)

A 会員 711名(737名)

B 会員 983名(891名)

特別会員 109名(98名)

計 1,803名(1,726名)

賛助会員 85社 150口(84社 148口)

○平成元年度事業計画

平成元年1月1日～12月31日

1. 会誌

「光学」(KOGAKU, Japanese Journal of Optics)
Vol. 18, No. 1～12

2. 講演会, 講習会

参加者数

第15回冬期講習会「軟X線, X線光学」

1月26～28日 70名

昭和63年度日本光学会北海道講演会

2月3日 70名

第22回光学五学会関西支部連合講演会「機能性材料の光工学への応用」
2月3日 69名

平成元年度日本光学会春季講演会 5月17日

第14回光学シンポジウム 6月23日

2nd マイクロプロパティックスコンファレンス

7月24～26日

第26回サマーセミナー「光コンピューティングと光学」
8月24～26日

平成元年度日本光学会名古屋講演会

平成元年度光学関西講演会 9月26日

第6回色彩工学コンファレンス

11月15～16日

第20回画像工学コンファレンス

12月12~14日

視覚, ホログラフィック・ディスプレイ, 微小光学,
光コンピュータ

3. 見学会

北海道大学応用電気研究所光システム部門 (北海道講演会と併催)

東京大学先端科学技術研究センター (春季講演会と併催)

4. 研究グループ

5. 幹事会, 委員会

幹事会 3回

常任幹事会 6回

編集委員会 12回

文献抄録委員会 6回

○昭和63年度会計決算報告

昭和63年1月1日~12月31日

大科目	中科目	予算 (千円)	実績額(円)	備 考
(収入の部)				
会費収入	会費収入	10,582	10,847,800	A・B会員, 未収会費 479,500
事業収入	講習会収入	5,000	8,028,000	24回サマー 219, 25回サマー 2,989, 冬期 4,821 光学シンポジウム
	研究会収入	0	161,000	
	別刷代収入	1,000	1,065,200	
	計	6,000	9,254,200	
雑収入	雑収入	1,000	702,770	バックナンバー, 受取利息, 資料コピー代, 他
その他の収入	広告料収入	2,500	3,088,200	
繰入金収入	回収不能引当金戻入	0	59,399	40×80%×143 口 学会担当者分
	分科会賛助会費還元金	5,760	4,576,000	
	分科会給与補助	3,920	3,887,000	
	計	9,680	8,522,399	
当期収入合計		29,762	32,415,369	
前期繰越収支差額		14,681	14,422,000	
収入合計		44,443	46,837,369	
(支出の部)				
講習会事業費 (含研究会)	臨時雇賃金	80	179,250	アルバイト手当 講習テキスト・ピラ 旅費交通費, 会議費, 諸謝金, 貸借料, 通信 運搬費, 消耗品費, 雑費
	印刷製本費	2,100	1,858,984	
	諸経費	2,920	5,012,573	
	計	5,100	7,050,807	
会誌出版事業費	印刷製本費	12,000	13,243,370	会誌 (光学 17巻1~12号), その他 (宛名ラ ベル, 他) 発送通信費 旅費交通費, 会議費, 諸謝金, 貸借料, 消耗 品費, 雑費, 編集委託費
	通信運搬費	1,200	2,138,270	
	諸経費	2,820	3,611,616	
	計	16,020	18,993,256	
その他事業費	補助費	700	408,000	研究グループ4, 関西5学会
管理費 (含幹事会)	給料手当	4,060	3,891,940	学会担当者負担分, アルバイト手当 諸印刷費, 資料コピー代, その他 (論文賞) 旅費交通費, 会議費, 貸借料, 通信運搬費, 消耗品費, 雑費, 他
	印刷製本費	150	175,753	
	諸経費	1,800	1,965,379	
	回収不能引当金繰入	500	289,000	
	計	6,510	6,322,072	
繰入金支出	学会事務費	1,623	1,776,535	事務手数料

予備費	0	0
当期支出合計	29,953	34,550,670
当期収支差額	-191	-2,135,301
次期繰越収支差額	14,490	12,286,699

保有備品：スライドプロジェクター 2台, テープレコーダー 1台, 書棚 1架, ベル 1個
スクリーン 1台, ワイヤレスマイク 1本, 賞状盆 1枚

○平成元年度会計予算

昭和64年1月1日～平成元年12月31日

大科目	中科目	予算 (千円)	備考
(収入の部)			
会費収入	会費収入	10,866	A・B会員(1,811名), 特別会員
	計	10,866	
事業収入	講習会収入	5,000	冬期, 光学シンポ, サマー
	研究会収入	0	
	別刷代収入	1,000	
	計	6,000	
雑収入	雑収入	1,000	バックナンバー, 受取利息, 資料コピー代, 他
その他の収入	広告料収入	3,000	
繰入金収入	分科会賛助会費還元金	4,736	40×80%×148口 学会担当者分
	分科会給与補助	4,010	
	計	8,746	
当期収入合計		29,612	
前期繰越収支差額		15,000	
収入合計		44,612	
(支出の部)			
講習会事業費 (含研究会)	臨時雇賃金	80	アルバイト手当 講習テキスト・ビラ サマー, 冬期, 光学シンポ, 春, 関西, 北海道, 名古屋
	印刷製本費	2,100	
	諸経費	3,000	
	計	5,180	
会誌出版事業費	印刷製本費	13,000	会誌(光学18巻1~12号), その他(宛名ラベル, 他) 発送通信費 旅費交通費, 会議費, 諸謝金, 貸借料, 消耗品費, 雑費, 編集委託費
	通信運搬費	1,200	
	諸経費	3,000	
	計	17,200	
その他事業費	補助費	600	研究グループ4×100, 論文賞経費150, 他分担金
管理費 (含幹事会)	給料手当	4,090	学会担当者負担分, アルバイト手当 諸印刷費, 資料コピー代, その他 旅費交通費, 会議費, 貸借料, 通信運搬費, 消耗品費, 雑費, 他
	印刷製本費	150	
	諸経費	1,800	
	回収不能引当金繰入	500	
	計	6,540	

繰入金支出	学会事務費	1,751	事務手数料, 配布誌実費, 講習会手数料
予備費		229	
当期支出合計		31,500	
当期収支差額		-1,888	
次期繰越収支差額		13,112	

○第128回幹事会

平成元年3月24日(金)に東京, 虎ノ門の第9森ビルにおいて開催され, 庶務, 会計, 「光学」の編集, 講演会・講習会の計画, 平成元年度総会の提出議案などについて報告と審議が行なわれました。

○昭和63年度第12回編集委員会

平成元年3月20日(月)に東京, 本郷の学士会分館において開催され, 「光学」各号の編集状況と企画について報告と審議が行なわれました。

○平成元年度日本光学会春季講演会のお知らせ

平成元年5月17日(水)に東京, 駒場の東京大学先端科学技術研究センターにおいて開催されます。詳細は18巻4号230ページ掲載の案内をご覧ください。

○第14回光学シンポジウムのお知らせ

平成元年6月23日(金)に東京, 六本木の東京大学生産技術研究所において開催される第14回光学シンポジウムのプログラム等の詳細が決定しました。本号278ページに掲載の案内をご覧の上, 多数の方々が参加されますことを期待します。なお, 講演終了後, 懇親会も催されますので奮ってご参加ください。

○第26回サマーセミナーのお知らせ

平成元年8月24日(木)~26日(土)に長野県諏訪町の山王閣において, 「光コンピューティングと光学技術」をテーマにサマーセミナーが開催されます。詳細は本号巻末綴込みの案内をご覧の上, 参加ご希望の方はお早めにお申込みください。なお, 定員は120名(先着順)で, 申込み締切は7月29日(土)です。

○微小光学研究グループよりのお知らせ

●MOC/GRIN '89 (第2回微小光学/第8回分布屈折率光学国際会議)の予定

日時: 平成元年7月24日(月)~26日(水)

場所: 東京ガーデンパレス

東京都文京区湯島 1-7-5

JR・地下鉄丸の内線御茶ノ水駅, 地下鉄千

代田線新御茶ノ水駅下車徒歩5分

主催: 応用物理学会

内容: 微小光学, 分布屈折率光学に関する以下の分野

(1)理論, (2)設計, (3)材料, (4)製法,

(5)測定, (6)受動素子, (7)能動素子,

(8)集積化, (9)応用

参加費: (6月16日以前) (6月17日以降)

一般 25,000円 27,000円

学生 10,000円 12,000円

レセプション代: 5,000円 6,000円

宿泊: 会場の東京ガーデンパレスに宿泊可能です。

問合せ先: 〒227 神奈川県横浜市緑区長津田町 4259

東京工業大学精密工学研究所

伊賀健一

電話 045-922-1111 内線 2064

FAX 045-921-0898

●第32回微小光学研究会ホログラフィックディスプレイ研究会合同講演会の予定

日時: 平成元年5月26日(金) 9:25~17:10

場所: 富士写真フイルム本社ビルホール

東京都港区西麻布 2-26-30

電話 03-406-2111

テーマ: ホログラフィーと微小光学

演題: 1. イントロダクトリイトーク

辻内順平 (千葉大)

2. フォトリフラクティブ結晶

黒田和男 (東大)

3. 計算機ホログラムの新しい作製法

谷田貝豊彦 (筑波大)

4. 半導体レーザーによるホログラムの製作と応用

石井行弘 (職業訓練大)

5. CD光ピックアップ用ホログラムレーザ

ーユニット

山岡秀嘉 (シャープ)

6. DFB レーザー用グレーティング
岡井 誠 (日立)
7. 分波用可撓性回折格子の作成
葛田信幸 (島津)
8. カラーホログラム
久保田敏弘 (京都市工繊大)
9. ホログラム作成技術
鈴木正根, 斉藤隆行 (富士写真光機)
10. ホログラムの印刷
岩田藤郎 (凸版)
11. ワンステップホログラフィックステレオ
グラム
本田捷夫, 唐 徳寛 (東工大)
12. ヘッドアップディスプレイ
橋本礼耳 (東京光学)
13. スキャナ用レリーフ型複製ホログラムデ
ィスク
馬場信行, 井口敏之 (リコー)
14. レーザプリンタ用ホログラムスキャナ
長谷川信也, 岩田成健, 山岸文雄,
池田弘之, 稲垣雄史 (富士通研)

参加費: 2,000円 (資料および茶代を含む)

参加申込: 不要 (直接, 会場にお越しください)

問合せ先: 〒151 東京都渋谷区代々木 1-35-5 万田ビル

光エレクトロニクスサロン内

微小光学研究グループ事務局 野口康彦

電話 03-320-0492

または

〒280 千葉市弥生町 1-33

千葉大学工学部画像工学科 岡田勝行

電話 0472-51-1111 内線 2874

○光コンピュータ研究グループよりのお知らせ

- 第33回光コンピュータ研究会の予定

日 時: 平成元年7月13日(木) 18:00~

15日(土) 12:00

場 所: 静岡県農業団体健康保険組合

けんぽ長岡保養所

静岡県伊豆長岡

テ ー マ: 光コンピュータ実用化の道を考える

趣 旨: 光コンピュータの実用化のためには, デバイ
ス技術およびシステム技術の有機的な結合が

必要である. 本研究会は両者の代表的研究者
にそれぞれの現場と将来予測を述べていただ
き, 今後の方向を議論することを目的とす
る.

演 題: 7月13日

1. 参加者自己紹介* 全員

7月14日

1. 画像処理と光コンピューティング
大山永昭 (東工大)

2. 光技術とコンピュータ

阿江 忠 (広島大)

3. パネルディスカッション

「光コンピューティングデバイスの実用化,
集積化, システム化に向けて」

パネラー: 石川正俊 (製科研)

久間和正 (三菱)

窪田恵一 (NEC)

鈴木義二 (浜ホト)

間多 均 (帝京大)

座 長: 石原 聡 (光協会)

- 夕方より懇親会を開きます.

7月15日

1. 光半導体機能デバイスの原理と応用

河口仁司 (山形大)

2. 国際会議報告「光コンピューティング関
連技術の世界動向」

河合 滋 (NEC), 黒川隆志 (NTT)

武田光夫 (電通大), 森 雅彦 (電総研)

* 自己紹介は OHP 1枚程度の準備をお願いします.

定 員: 30名 (先着順といたしますのでお早めにお申
込みください.)

申込締切: 平成元年6月17日(土)

参加費:		主催者会員	一 般
一	般	28,000円	33,000円
大学・公立研究所		19,000円	23,000円
学	生	17,000円	18,000円

ただし, 宿泊費は参加費に含まれます.

問合せ・申込先:

〒227 神奈川県横浜市緑区長津田町 4259

東京工業大学工学部像情報工学研究施設

大山永昭

電話 045-922-1111 内線 2077

Fax 045-921-1492

なお、本研究会は、電子情報通信学会情報処理時限研究専門委員会第5回研究会と共催です。

○第6回色彩工学コンファレンス論文募集のお知らせ

平成元年 11月15日(水)～16日(木)に東京、お茶の水・神田駿河台の全電通ホールにおいて開催予定の第6回色彩工学コンファレンス(第35回光学四学会連合講演会)の論文を募集いたします。本号巻末綴込みの論文募集をご覧の上、お早めにお申込みください。なお、応募締切は7月25日(火)です。

○第20回画像工学コンファレンス論文募集のお知らせ

平成元年 12月12日(火)～14日(木)に東京、芝公園のABC会館ホールにおいて開催予定の第20回画像工学コンファレンスの論文を募集いたします。本号巻末綴込みの論文募集をご覧の上、お早めにお申込みください。なお、応募締切は7月5日(水)です。

○日本光学会協賛講演会のご案内

●第3回レーザ顕微鏡研究会

日時：平成元年5月16日(火)13:00～17:00

場所：東京大学生産技術研究所第1会議室
東京都港区六本木 7-22-1
電話 03-402-6231

主催：レーザ顕微鏡研究会

演題：1. 招待講演

(1) 光ディスクピックアップの再生原理

久保田重夫(ソニー総研)

(2) レーザ走査型眼底検査装置

大頭 仁(早大理工)

2. 研究報告

(3) 光ディスク検査装置

別所芳則(ブラザー工業中研)

(4) 差動型ヘテロダイン顕微鏡

尾崎政男(東大生研)

(5) 共焦点レーザ走査蛍光顕微鏡の検出器面積について

河田 聡(阪大工)

3. 国際学会報告

大木裕史(ニコン光学部)

参加費：2,000円(論文集代を含む)

問合せ先：〒106 東京都港区六本木 7-22-1

東京大学生産技術研究所

藤井陽一

電話 03-402-6231 内線 2330

●第13回レーザセンシングシンポジウム

日時：平成元年10月2日(月)～3日(火)

場所：1日目

九州大学総合理工学研究科レーザ応用プラ

ズマ計測実験棟

福岡県春日市春日公園 6-1

電話 092-573-9611

2日目

大丸別荘

福岡県筑紫野市大字武蔵二日市温泉

電話 092-924-3939

主催：レーザ・レーダ研究会シンポジウム実行委員会

発表申込締切：平成元年6月30日(金)

発表原稿締切：平成元年8月21日(月)

原稿用紙は発表申込みをいただいた方に

お送りします。

参加申込締切：平成元年8月31日(木)

問合せ・申込先：

〒812 福岡市東区箱崎 6-10-1

九州大学工学部電気工学科

前田三男

電話 092-641-1101 内線 5301, 5321

FAX 092-631-2709

○関連国際会議のお知らせ

●Sixth International Conference on Optical Fiber Sensorsのご案内

日時：平成元年9月18日(月)～20日(水)

場所：Paris, France

論文締切：平成元年6月23日(金)

問合せ先：〒060 札幌市北区北13条西8丁目

北海道大学工学部 大塚喜弘

電話 011-716-2111

第14回光学シンポジウム

「光学にかかわる設計, 加工および計測の問題」

第14回光学シンポジウムを下記のとおり開催いたします。今回は日本光学会になって最初の開催ということもあり、光学シンポジウム発足当時の主旨に立ち返る意味から、「光学にかかわる設計, 加工および計測の問題」をテーマに選びました。多数の方々のご参加を期待いたします。

日 時：平成元年6月23日(金) 9:30~16:10

場 所：東京大学生産技術研究所3階 第1会議室(東京都港区六本木 7-22-1)

営団地下鉄千代田線乃木坂駅下車徒歩4分

営団地下鉄日比谷線六本木駅下車徒歩7分(地図参照)

参加費：一般2,000円, 学生1,000円(ともに予稿集代を含む, 事前の参加申込は不要)

プログラム：

開会の辞(9:30~9:35)

一般講演 午前の部(9:35~11:50)

1. 3-CCD カメラ用ズームレンズ

(キヤノン(株))

大島 茂

2. ビデオプロジェクタレンズの設計

(中川レンズデザイン研究所)

中川 治平

(東海大学)

草川 徹

3. 集光型フィールドフラットナーレンズの設計

((株)リコー)

山口 勝己・佐久間伸夫

——休 憩——(10:50~11:00)

4. 等速直線走査を有する2枚型ホログラムスキャナ

(チノン(株))

袴田 智雄

(職業訓練大学)

石井 行弘

5. プラスチック・ポリゴン・ミラー

(旭光学(株))

鈴木 武臣・満岡 慎一

——昼 食——(11:50~13:00)

一般講演 午後の部(13:00~16:05)

6. マイクロフレネルレンズを用いた超小型コリメートレーザ

(立石電機(株))

関井 宏・谷上 昌伸

前田 哲男・緒方 司郎

今仲 行一

7. フィボナッチ列を用いる回折格子の特性

(名古屋大学)

北出 篤夫・石橋 善弘

